

案件名	カーボン・オフセット付き洗浄型エアフィルターリサイクルサービス	
申請者	住友商事マシネックス株式会社	
案件の概要	今回のオフセット対象製品である空調用フィルターリサイクルシステムとは、新品の中性能フィルターを毎回交換する従来方式とは異なり、使用済みの中性能フィルターを超音波で洗浄・再生して再利用する方式である。新品の中性能フィルターの原材料の製造、組立工程及び洗浄工程におけるエネルギー使用に伴う CO2 排出量に当社が購入した排出権(インド・グジャラット州フロンガス分解プロジェクト)を付与し、カーボン・オフセットすることで、コスト削減効果は勿論、リサイクル効果により環境負荷の低減、省資源・省エネ・省 CO2 を実現したサービスを実現します。	
	No.	商品名
	1	新品の洗浄方フィルターの販売(P-FE シリーズ)
	2	中性能フィルターの洗浄
認証区分／タイミング	I-1 商品使用・サービス利用オフセット／オフセット予定認証	
カーボン・オフセットの主体(帰属先)	住友商事マシネックス株式会社	
算定範囲	空調用フィルターの原材料の製造と組立における電力(原材料製造、製造)及び洗浄工程(使用済みフィルターの回収)におけるエネルギー使用に伴う CO2 排出量を算定対象とした。 (算定対象となる素材の材質: 空調用フィルターの種類:中性能フィルター、ろ材材質:不織布、枠材質:アルミ)	
オフセット量 / 算定排出量	64t-CO2 / 空調用フィルター:42.38kg-CO2、洗浄工程:1.625kg-CO2	
クレジット種別	京都クレジット(CER)	
プロジェクト名	インド・グジャラット州在 GFL 社 HCFC22 製造プラントにおける HFC23 熱破壊による温室効果ガス削減プロジェクト	
無効化日	2012年4月3日、2012年10月2日	
情報公開	情報提供事項	記述欄
カーボン・オフセットに関する説明	申請者名(認証取得者名)	住友商事マシネックス株式会社
	カーボン・オフセットの主体の特定	住友商事マシネックス株式会社
	認証対象活動	商品・サービスの製造・使用等
	認証有効期間	2012年2月16日 ~ 2012年9月30日
	カーボン・オフセットの仕組みの説明	自らのCO2排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等を購入することでその排出量を埋め合わせること。
カーボン・オフセットに関する説明	地球温暖化対策の喫緊性の説明	地球の平均気温は揺らぎながらも明白な上昇傾向を示しており、20世紀後半になるに従って上昇のペースが加速する傾向が観測されている。これに起因すると見られる、 <u>海面</u> (海面水位)の上昇や <u>気象</u> の変化が観測され、 <u>生態系</u> や <u>人類</u> の活動への悪影響が懸念されており、この地球温暖化は、産業活動等に伴って排出された人為的な <u>温室効果ガス</u> が主因となっ

		<p>て引き起こされているとする説が有力とされている。温暖化は、気温や水温を変化させ、海面上昇、<u>降水量</u>(あるいは<u>降雪量</u>)の変化やそのパターン変化を引き起こすと考えられており、<u>洪水や旱魃、酷暑やハリケーン</u>などの激しい異常気象を増加・増強させる可能性がある。生物種の大規模な絶滅を引き起こす可能性も指摘されており、地球温暖化の最大の原因である、温室効果ガス抑制が世界規模で現状よりも大規模かつ早急な対策の必要性が求められている。</p>
算定対象範囲	認証対象活動における温室効果ガス排出源	<p>本商品の温室効果ガスの排出源は下記の項目である。</p> <p>①原材料製造、②原材料の輸送、③製造、④フィルターの輸送、⑤フィルターの使用、⑥使用済みフィルターの回収、⑦フィルターの洗浄、⑧洗浄後のフィルターの輸送</p>
	算定対象範囲	<p>空調用フィルターの原材料の製造と組立工程における電力(上記①、③)及び洗浄工程(上記⑥)におけるエネルギー使用に伴うCO2排出量を算定対象とした。</p> <p>(算定対象となる素材材質： 空調用フィルターの種類：中性能フィルター ろ材材質：不織布 枠材質：アルミ)</p>
算定方法、算定排出量	算定排出量、及びオフセット量もしくはオフセット比率	<p>(算定排出量)</p> <p>標準的なフィルターサイズである(W610mm×H610mm×D290mm)のフィルターを基準として、一枚あたりのCO2排出量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調用フィルターの原材料の製造と組立工程における電力のCO2排出量 <u>42.38kg-CO2</u> ・洗浄工程でのCO2排出量 <u>1.625kg-CO2</u> <p>(オフセット比率)</p> <p>50%</p>
	算定方法(算定式、及び算定方法の根拠とした文書)	<p>排出量＝活動量×排出係数</p>
削減努力の実施	認証対象活動等に係る排出削減の取組	<p>新品フィルター1枚製造する際に発生するCO2と洗浄する際に発生するCO2を比較すると、約96%程CO2排出量削減になるため、新品を毎回交換する従来方式より、洗浄システムの方がCO2排出量削減に繋がっている。また、本案件の活動開始時点(2011年10月1日)から認証決定時(2012年1月24日)までの間も削減活動を行い、また認証決定以降も継続して削減取り組みを実施する。</p>

有効期間満了：2012年9月30日

	申請者自身の排出削減の取組	環境マネジメントシステムに関する認証を取得している。(ISO14001)
	オフセット主体に対する削減努力の促進に関する情報	
オフセットに用いるクレジットの調達及び排出量の埋め合わせ	クレジットの種類	京都クレジット(種類: CER)
	認証制度名	CDMプロジェクト
	プロジェクト名(プロジェクト実施国・実施地域を含む)	インド・グジャラット州在GFL社HCFC22製造プラントにおけるHFC23熱破壊による温室効果ガス削減プロジェクト
	プロジェクトタイプ	フロン回収
	クレジットの調達状況・調達期限・通知方法	2010年8月4日 調達済み
	クレジットの無効化状況・無効化方法	日本国政府へ償却
販売価格・その他支払いに関する事項	商品・サービス当たりの販売価格	BtoB 製品の為、企業に応じて変更
	消費者の価格負担(料金への上乗せ)の有無	消費者の価格負担はない
	その他支払いに関する事項(申し込みの有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引渡し時期、送料、支払い方法、返品期限、返品送料等)	BtoB 製品の為、法人のお客様ごとに取引条件を決定する。
販売事業者情報	販売事業者名	申請者
	運営統括責任者名	東京環境・建築設備部 ファシリティーズ・ソリューションチーム
	連絡先(所在地、電話番号、e-mail)	東京都中央区晴海1-8-8 トリトンスクエアオフィスタワーW棟 8F 03-5560-6119

有効期間満了：2012年9月30日

	ウェブサイトリンク先	ecoright@smx.co.jp
その他	付属書Eに対する要件	算定範囲、算定方法、削減努力、排出量の埋め合わせ等の内容について、本案件の活動開始時点(2011年10月1日)から認証決定時(2012年1月24日)までと認証決定時以降で変更はない。